

院内がん登録集計表 -2016年診断症例- について

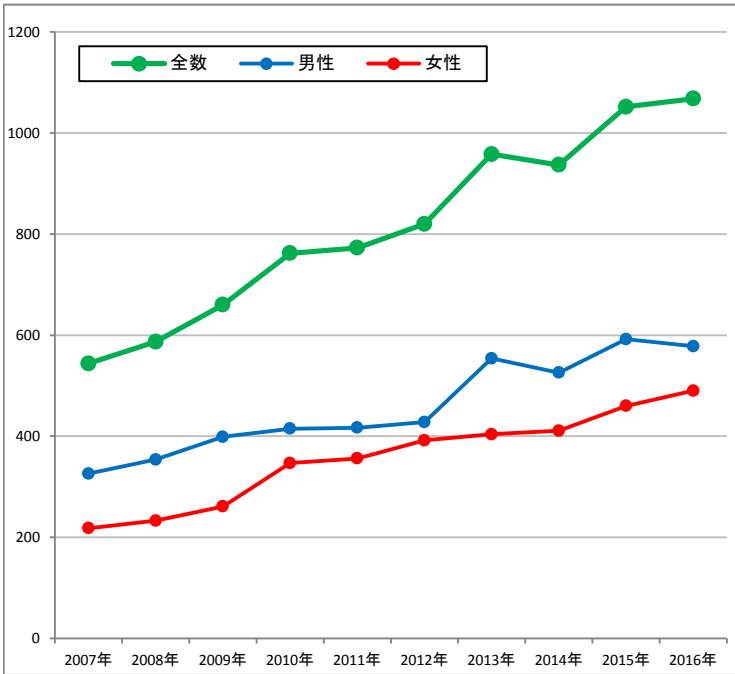
この集計表は、国が指定する登録様式に準拠して登録されたデータを使用して、東広島医療センターの部位別のがんの件数や、部位別のがんの拡がりごとの治療法を示しています。
これらの集計は、広島県内のがん診療連携拠点病院16施設で統一されています。

集計表の項目説明	集計対象期間	2016年1月1日 ~ 2016年12月31日	
	集計対象症例	東広島医療センターにがんの診断、および治療を目的に初めて受診した症例	
	I 院内がん登録登録件数	院内がん登録件数を年次推移で全数及び性別で集計	
	II 5大がん別件数	我が国で罹患の多い5大がん(胃・大腸・肺・乳・肝)について年別推移を集計	
	III 部位別院内がん登録登録件数	<登録部位> 原発部位別(臓器別)に集計 転移・再発については登録対象外 1腫瘍1登録	
	IV 症例区分別登録件数割合	症例区分10: 自施設でがんと診断のみされた症例 (当院でがんと診断され、当院で初回治療の施行なしの症例) 症例区分20: 自施設診断・自施設初回治療開始 (当院でがんと診断・当院で初回治療が施行された症例) 症例区分21: 自施設診断・自施設初回治療継続 (当院でがんと診断・他施設で初回治療が開始され、その後、当院で初回治療の一部が施行された症例) 症例区分30: 他施設診断・自施設初回治療開始 (他院でがんと診断され、当院で初回治療が施行された症例) 症例区分31: 他施設診断・自施設初回治療開始 (他院でがんと診断され、他施設で初回治療が開始された後、当院で初回治療の一部が施行された症例) 症例区分40: 他施設で初回治療終了後の症例 症例区分80: その他	
	V 部位別ステージ別治療法件数 ①胃がん ②大腸がん ③肝臓がん ④肺がん ⑤乳がん	部位別	我が国での罹患の多い5大がん(胃・大腸・肺・乳・肝)について集計
	ステージ UICC7版	UICC(国際対がん連合)の定める病期分類に基づき、病期(ステージ [※])別に分類 UICCでは治療を開始する前(臨床分類)と手術後の病理学的評価(病理学的分類)の分類を行うこととなっている 当集計表のステージは、手術施行の場合は病理学的分類を優先し、手術未施行の場合は臨床分類を優先して集計 ※がんの拡がりを0期~IV期(部位により異なる)のローマ数字で表し、数字が大きくなるほど、がんがより進行していることを示している	
	治療法(初回治療)	初回治療とは、治療の開始時点において計画された一連の治療を示し、症例区分の「2」「3」に該当する症例を集計。症状・治療の進行に従って、後に追加された治療や他院で施行された治療については初回治療には含まれない。	
VI 部位別治療件数 ①胃がん ②大腸がん ③肝臓がん ④肺がん ⑤乳がん	部位別	我が国での罹患の多い5大がん(胃・大腸・肺・乳・肝)について集計	
	治療件数(初回治療開始・継続含む)	がんと診断され、初回に計画され施行した治療について集計 他院で初回の治療が開始され、継続して当院で初回治療の一部を施行した治療についても集計 症例区分の「20」「21」「30」「31」に該当する症例を集計	

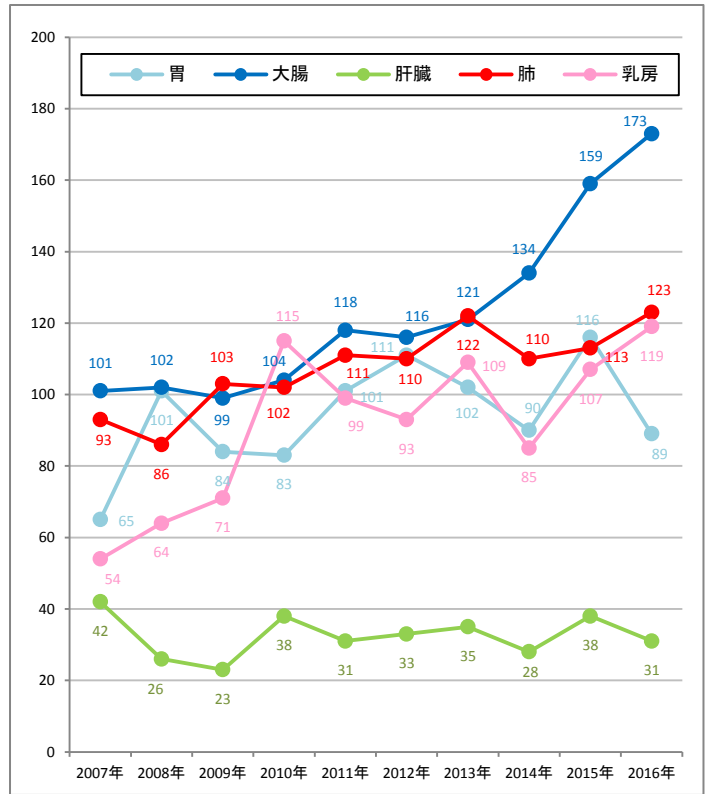
東広島医療センター 院内がん登録集計表 -2016年診断症例-

広島県がん診療連携拠点病院共通様式

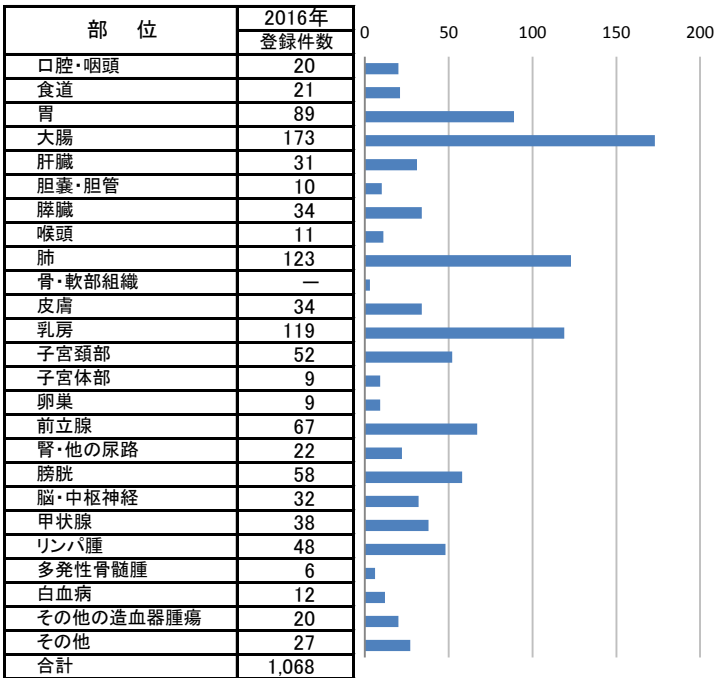
I 院内がん登録 登録件数(2007年~2016年)



II 5大がん別・院内がん登録登録件数(2007年~2016年)

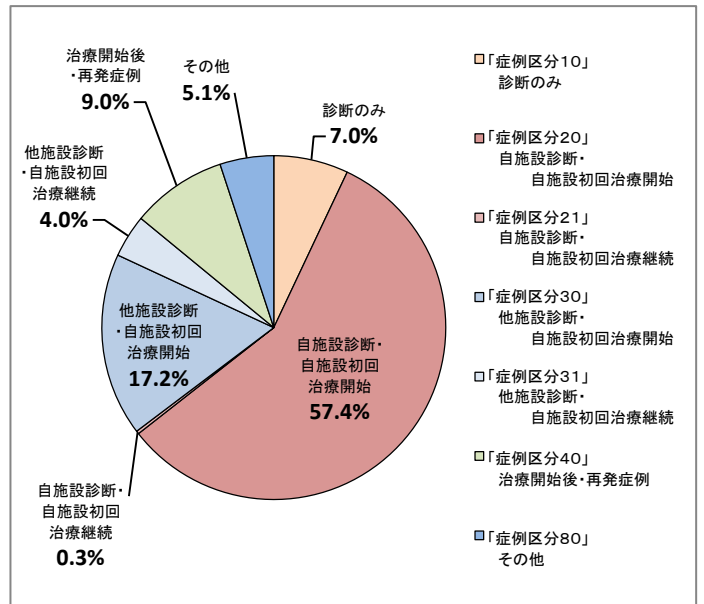


III 部位別 院内がん登録登録件数

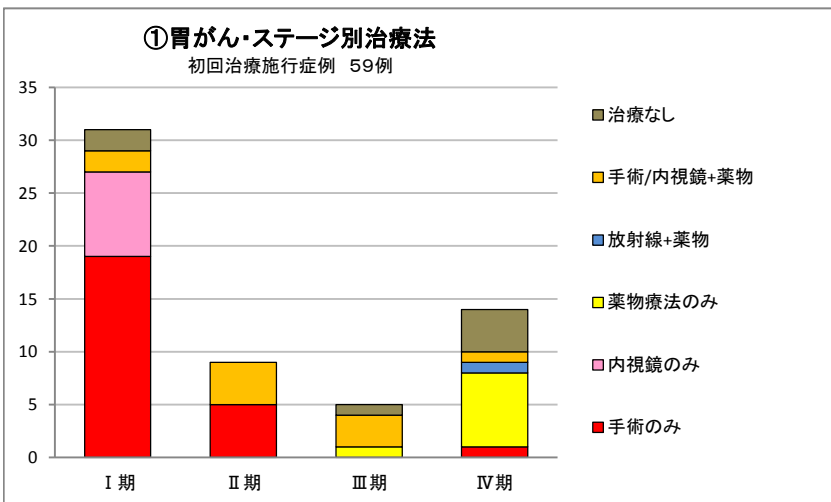


集計数値が3以下の場合は-(ハイフン)で表示

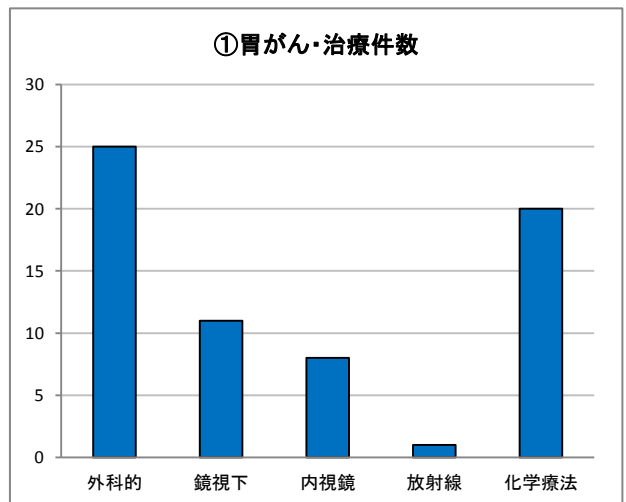
IV 症例区分別・登録割合(2016年)



V 部位別・ステージ別治療法(2016年)

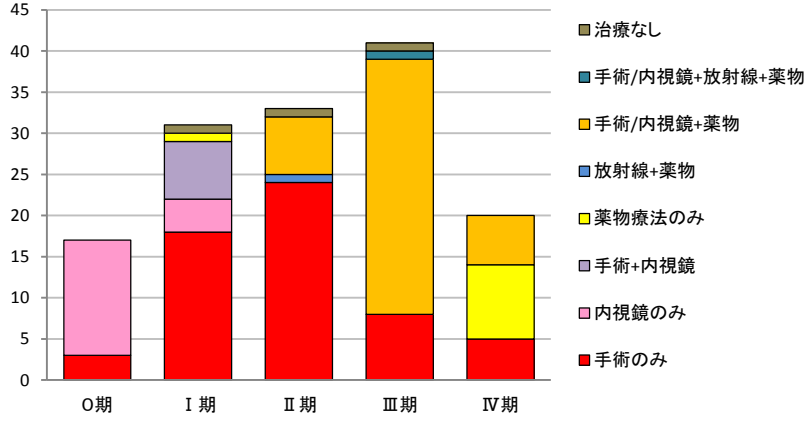


VI 部位別・治療件数(初回治療開始・継続含む)(2016年)

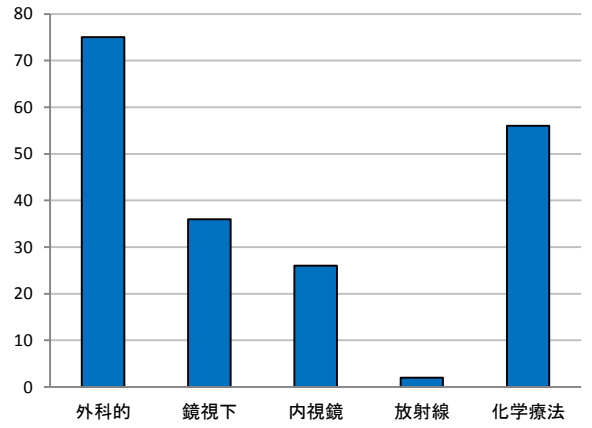


②大腸がん・ステージ別治療法

初回治療施行症例 142例

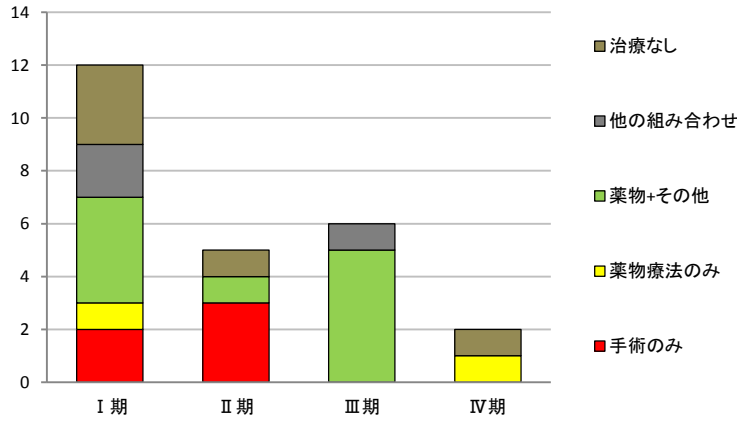


②大腸がん・治療件数

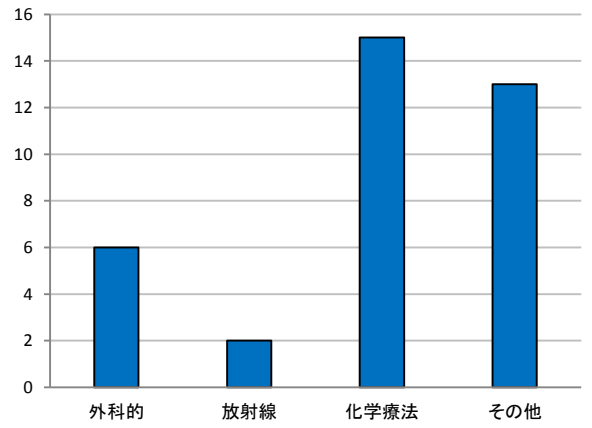


③肝臓がん・ステージ別治療法

初回治療施行症例 25例

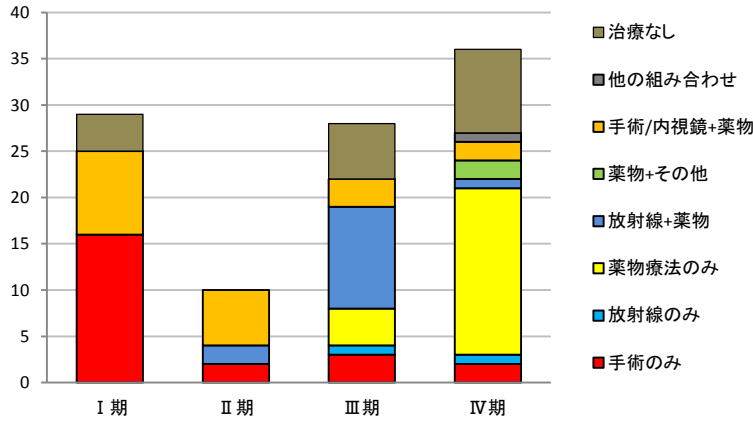


③肝臓がん・治療件数

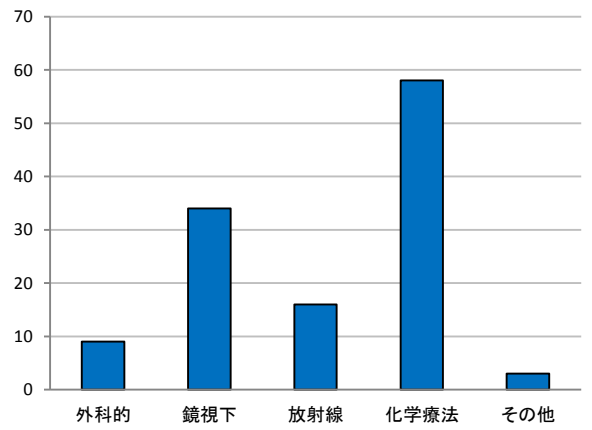


④肺がん・ステージ別治療法

初回治療施行症例 103例

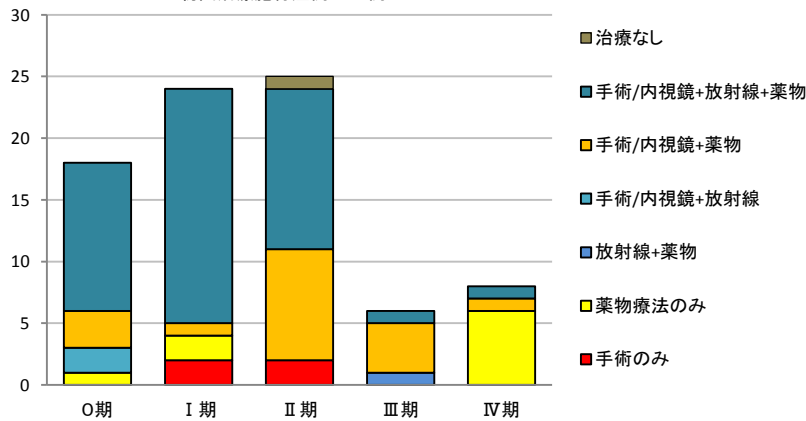


④肺がん・治療件数



⑤乳がん・ステージ別治療法

初回治療施行症例 81例



⑤乳がん・治療件数

